



社会保険だより

五人未満の事業所も厚生年金 健康保険にはいれます

皆さん老後の生活保障、健康の保障はどうなっているかご存知ですか。国の行なっている老後の保障には、事業所で掛金をする厚生年金、役場に掛金を納めている国民年金があります。これらは一定年数の掛金をして一定の年令に達すると年金が支給されます。

今までは厚生年金や国民年金のそれぞれの定める年数の掛金をしなければ年金は支給されませんでした。昭和三十六年十一月一日通算年金額法の実施により、厚生年金や国民年金等それぞれの掛金をした年数の合算が二十五年以上ある場合にそれぞれの制度から年金を受けることができます。したがって年金の掛捨てということ

寒候期予報 地域的に大雪? 新潟地方気象台は、このほど北陸地方の寒候期予報を発表した。それによると、ここの冬は三十六年、三十八年のような豪雪にはならないが、いままでのような暖冬傾向は大体終わり、気温は下がってゆく傾向で、寒暖の変動が大きいものとみられる。積雪は、この暖冬ペースのなかで寒気のヤマが正月前後、一月下旬中心、二月下旬と予想されるので、一時的に地域的に多く降るだろうが、総計すれば平年なみとなる見込みで

を事業主が負担することになっていきます。厚生年金、健康保険については常時五人以上の従業員を雇用している事業主は従業員や事業主の意志にかかわらず厚生年金、健康保険に加入することが義務づけられています。最近では会社、商店などの雇用関係の近代化にともない、従業員の福祉と労働力確保のため、今までは厚生年金や健康保険の適用、事業所として認められなかった五人未満の事業所からもせひ加入したいという声が高まり、次の条件に該当する場合は加入を認めることになりました。健康と老後を保障する社会保険にどしどし進んで加入いたしましょう。

条件1. 使用関係が明確で安定していること。 2. 公祖公課の納付状況が良好であること。 なお、認可されると厚生年金、健康保険の両方に自動的に加入することになりますから、国民年金と国民健康保険の手続きのため、必ず役場の係まで届け出を行なつていただきます。

つづしみたい 他人のうわさ わたくしは先日ある所でこんな会話を耳にした。「ほれあそこのXXさんが」「やだのし、まあ、あねさあねさだしたまた年寄りも年寄りだ」これだけの会話であるけれど、そこに感じたこと、それははげしいいどおりだ。わたくしどもの部落はそれこそ少数で一つの小さなうわさがたてばそれが倍以上にふくらんで村中の話の種になつてしまふ。よそごとではないこのようなことがわたくしたち農村にはごくままたたよにあるおちでささやかれうわさされている。

他人のうわさ わたくしは先日ある所でこんな会話を耳にした。「ほれあそこのXXさんが」「やだのし、まあ、あねさあねさだしたまた年寄りも年寄りだ」これだけの会話であるけれど、そこに感じたこと、それははげしいいどおりだ。わたくしどもの部落はそれこそ少数で一つの小さなうわさがたてばそれが倍以上にふくらんで村中の話の種になつてしまふ。よそごとではないこのようなことがわたくしたち農村にはごくままたたよにあるおちでささやかれうわさされている。

冬の火災予防

十二月は師走と呼ばれ、気ぜわしく落ちつかないものです。また気象的にも空気の乾燥、強い北風とあいまって、ひとたび火災が発生するとこのような悪条件が重なると、大火災になることがたいへん多くなつていきます。火災はちよつとの不注意から起こるものですから、これを予防す

十二月は師走と呼ばれ、気ぜわしく落ちつかないものです。また気象的にも空気の乾燥、強い北風とあいまって、ひとたび火災が発生するとこのような悪条件が重なると、大火災になることがたいへん多くなつていきます。火災はちよつとの不注意から起こるものですから、これを予防す

あることないこと次から次へとうわさしあふ。それもよい事、楽しい事ならともかく大抵他人のあら捜しみたいなことばかりです。そのりや政治や経済のことばかり話せというのではありません。もつと暖かい人間の見方、話題の出し方がありさうなものです。うわさというものはおそろしいもので、時には人を殺すほどの武器になるといわれています。嫁不足、後継者のことが問題になつて最近の農村のことです。しんけんにもつと人間関係を考えたいものです。農業に一生を過ごす現代の若者にとつて嫁のきてがないということこれは重大問題です。せつかく貰つた嫁さんを追い出し

たばこ 灰皿は大きめで安定のよいものを選びましょう。吸がらを道路や空地などへ火のついたまま捨てるのは危険です。 石油 油類を取り扱うところには消火器、砂などを用

電気 一般家庭の電灯のソケットの規格は六アンペア(六〇ワット)が限度です。無理なたこ足配線などは事故のもとです。ヒューズのかわりに銅線や鉄線をつかうと危険です。 火遊び こどもたちに火事のおそろしさをおしえ火遊びをさせないこと。 石油 油類を取り扱うところには消火器、砂などを用

たばこ 灰皿は大きめで安定のよいものを選びましょう。吸がらを道路や空地などへ火のついたまま捨てるのは危険です。 石油 油類を取り扱うところには消火器、砂などを用





